

「立山砂防工事専用軌道開通立山カルデラ上山式」を実施しました

平成23年5月30日（月）AM10:00から、「立山砂防工事専用軌道開通立山カルデラ上山式」を当事務所1階ロビー（雨天のため）において実施しました。

上山式には、千寿ヶ原自治会長をはじめ立山町立立山小学校6年生児童18名と先生3名、水谷出張所職員、工事関係者、工事専用軌道の運転・保守・整備関係者、そして当事務所職員等多くの皆さんが参加しました。



激励の言葉を述べる田井中事務所長

この立山砂防工事専用軌道は、大正15年の直轄砂防事業開始から幾多の苦難を乗り越え、昭和40年ようやく千寿ヶ原から水谷まで全線開通したところです。軌道開通により資材・作業員の輸送量の増大が可能となり、砂防事業が飛躍的に進み、現在でも砂防工事材料等の輸送の要として、大きな役割を果たしています。

上山式では、立山カルデラの最前線という厳しい環境で働くことになる水谷出張所職員並びに工事関係者に当事務所長から激励の言葉を、さらに立山小学校の児童代表者から応援の言葉が送られました。これに対して水谷出張所長が感謝の言葉で応え、水谷出張所職員並びに工事関係者は、元気にトロッコに乗車し出発しました。

立山砂防事務所では、今後も砂防事業による富山平野の安全と様々な行事を通して地域の皆さんと共に頑張っていきたいと考えております。



上山式全景



応援の言葉を送る立山小学校児童



トロッコに乗車する水谷出張所関係者